

## インドネシア —政策金利7.50%に据え置き—

### ＜政策金利は7.50%に据え置き＞

7月10日、インドネシア中央銀行（BI）は8会合連続で政策金利を7.50%に据え置きました。BIは2013年6月から11月にかけて段階的に1.75%の利上げを行い、インフレ率の抑制と経常赤字の縮小を目指し、引き締め姿勢を維持しています。

インフレ率は、5月までは7%を超える水準で推移していましたが、6月は前年比6.7%に低下しました。BIはインフレは季節性を鑑み概ねコントロールできているとし、物価目標に収束するよう一層の努力を続ける姿勢を示しています。

### ＜足元のルピアは反発＞

インドネシアルピアは、原油価格の上昇や大統領選を控え先行き不透明感が強まったことなどが嫌気され、5月後半から軟調に推移していました。しかし7月に入ると、庶民派で投資家からの人気も高いジョコ・ウィドド氏が僅差ながら大統領選に勝利するとの見方が強まり、ルピアは反発しました。

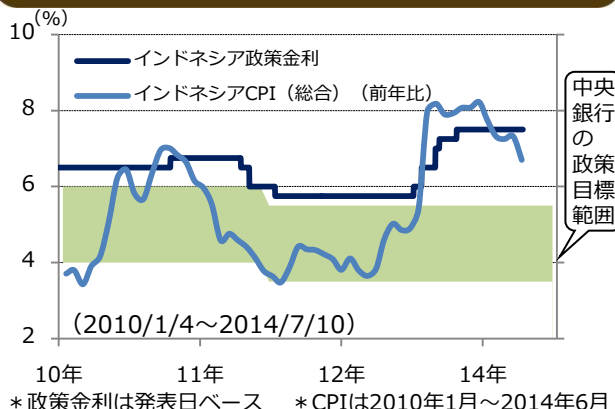
ルピアの10日の終値は1米ドル＝11,574ルピア、100ルピア＝0.876円となりました。

### ＜新政権への期待がルピアをサポート＞

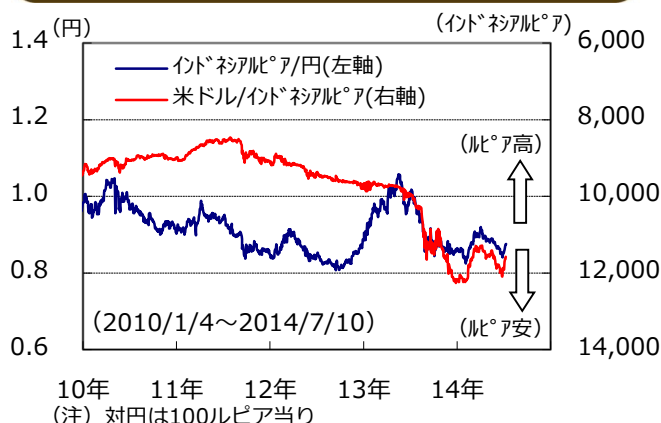
4月に赤字に転じた貿易収支は5月には黒字へと回復しましたが、未加工品の輸出制限を行う新鉱業法の影響などから輸出の伸び悩みが続く可能性が高く、BIは経常収支の改善のために金融引き締めの姿勢を維持し続けると見られます。

金融引き締め政策は今後のインドネシアの経済成長の重石となり、ルピアの上値を抑えらる考えられます。しかし、インドネシアの金利水準は相対的に高いことに加えて、7月9日に実施された大統領選挙の出口調査では予想通りジョコ・ウィドド氏の優勢が伝えられており、新政権に対する期待がルピアのサポート材料になると考えられます。

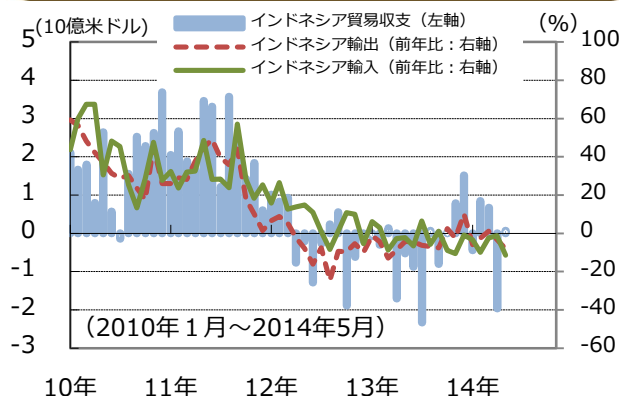
### ＜インフレ指標と政策金利の推移＞



### ＜インドネシアルピア為替の推移＞



### ＜貿易収支・輸出入の推移＞



出所：Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料(税込)が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 ： 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会